

伊賀市立島ヶ原小学校

伊賀市立島ヶ原小学校では、全学年の子どもたちが、森林や木についての学習や木製品作りを内容とした森林環境教育に取り組みました。

1年生9人は平成26年10月22日(水)に、2、3年生24人と4、5年生44人は平成26年11月21日(金)に、6年生7人は平成27年2月4日(水)に活動を実施しました。

子どもたちは、穂積製材所の船木直人さんに教えていただき、ヒノキ、スギ、サクラ、クヌギ等様々な木の原木を触ったり、匂いをかいだりしながら、それぞれの木の特色について学びました。また、森林の様子や間伐材の使われ方、木のぬくもりや木製品の良さ、木の使われ方についてのお話を伺いました。その後、1年生はテープカッター作り、2、3年生はペン立て作り、4、5年生はトレー作り、6年生はベンチ作りに取り組みました。

4、5年生や6年生の子どもたちは、船木さんが森林環境に関心を持つようになったきっかけや、製材所の仕事に携わるようになった思いについてお話を伺いました。また、木に関係した仕事にかける夢についても語っていただきました。

これらの授業を通して、子どもたちは森林や林業についての理解を深めることができるとともに、木製品を製作することで、木の特性や木製品の良さを知ることができました。



木のパーツを組み合わせて、様々な形のペン立てができました(2、3年生)



木の香りを調べています



完成したテープカッター(1年生)

時間	1年生 1時間30分 2、3年生 1時間30分 4、5年生 1時間30分 6年生 3時間
場所	技術室、図工室
対象者・人数	1年生 9人 2、3年生 24人 4、5年生 44人 6年生 7人 計84人
講師	穂積製材所 船木直人さん
内容	①さまざまな種類の木に触れる ②森や木の話 ③製作活動 1年生……「テープカッター作り」 2、3年生……「ペン立て作り」 4、5年生……「トレー作り」 6年生……「ベンチ作り」
備考	「みえ森と緑の県民税」市町交付金を活用した市事業「伊賀の森っ子育成推進事業」